

1998年 社会 新傾向問題選

問題1 次の生徒の感想文を読んで、あとの問1～3の各問いに答えよ。〔島根〕

今年の2月、長野県においてa第18回冬季オリンピック大会が開かれ、日本では東京、札幌に続いて三度目のオリンピック大会開催となりました。私はテレビを見ながら、1年生の地理の授業を思い出しました。その授業では、まずバルセロナ大会(スペイン)の様子をビデオで見た後、b地球儀と地図帳を用いて参加国の位置を確かめました。続いて、世界地図の中からc地域や国を選び、そこに住む人々の生活と環境について調べ、発表会を行いました。さらに、具体的にアメリカなど三つの地域や国について学習しました。この授業を通して、私は、世界の人々がさまざまな自然環境の中ではなくまれた伝統や文化を互いに尊重しながら、交流を深めたり貿易をしたりしていくことが大切であると思いました。

問1下線部aについて、これまで開催された18回の冬季オリンピック大会の開催地は、図1のように9回(オーストリアとスイスでは同じ都市で2回ずつ開催されている。)が、フランス、ドイツ、スイス、イタリア、オーストリアの国境近くに集中している。その理由を自然環境の面から20字程度で説明せよ。



問2下線部bについて、地理の学習を行う場合、地球儀が地図帳の世界地図より優れている点を20字程度で説明せよ。

問3下線部cについて、それぞれ調べた内容に見出しをつけた。資料の四か国の見出しとして当てはまらないものが一つある。見出しのア～エから一つ選んで記号で答えよ。

資料 発表した国とそれに用いた資料

国 名	発表に用いた資料
イタリア	・ぶどうの収穫の写真 ・月別降水量と気温のグラフ ・野菜の生産国と輸出国
サウジアラビア	・さばくの写真 ・月別降水量と気温のグラフ ・オアシスの図
インド	・食事風景の写真 ・宗教別人口割合 ・ヒンドゥー教の教え

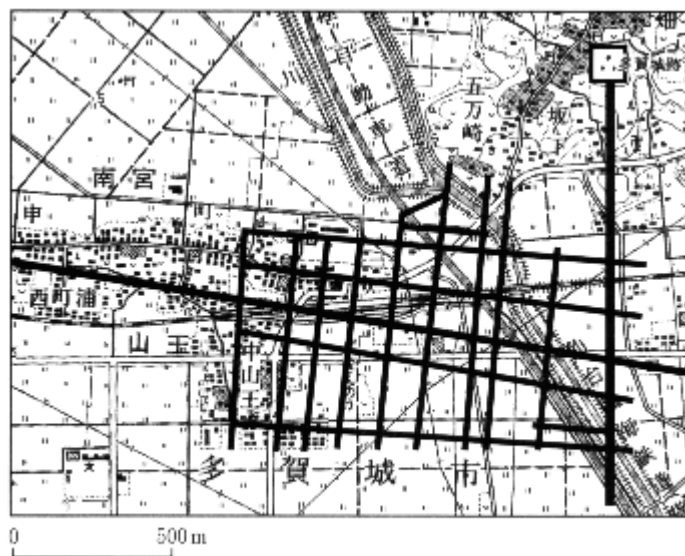
インドネシア

- ・高床式の住居の写真
- ・月別平均湿度の東京との比較
- ・季節風の略図

見出し ア 神聖な右手
イ 毛皮で作った防寒具
ウ 水が命
エ 豊富なワインとサラダ

問題2 正子さんたちのクラスでは、文化祭で「交通の歴史」というテーマで展示発表することにした。次の展示用パネルi～vを読んで、次の問1～5の各問いに答えよ。〔宮城〕

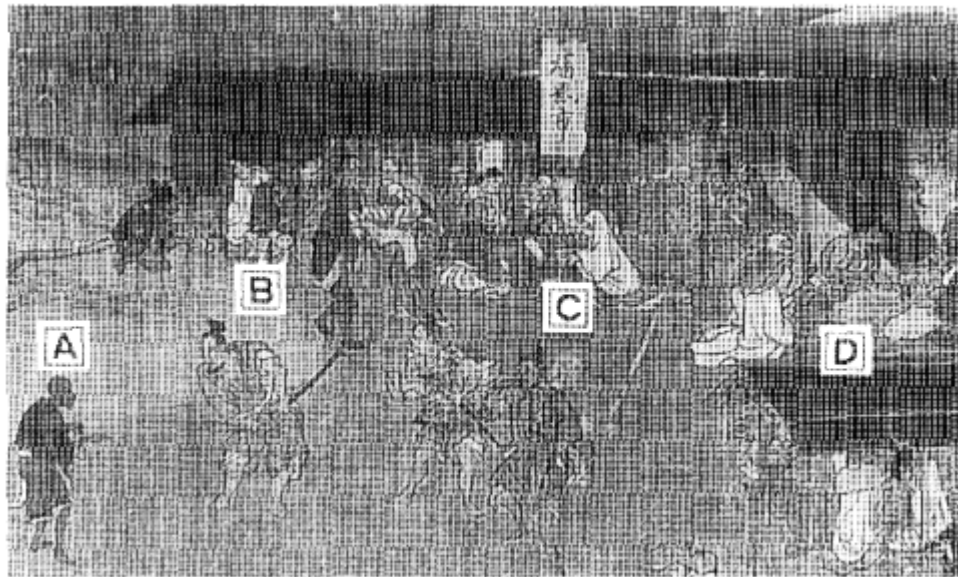
【パネルi】 下の図は、多賀城跡周辺の遺跡の発掘調査から確認されつつある、奈良時代から平安時代にかけての多賀城周辺の道路を、現在の地図にかきこんだものである。当時、これらの道路を多くの人々が往来したと想像される。



(国土地理院発行2万5千分の1地形図「仙台東北部」より作成)

【パネルii】

鎌倉時代には、寺社の門前や交通の便利なところに、定期的に市が開かれるようになった。[1]下の図は、そのにぎわいの様子が描かれている絵巻物の一部分である。さらに室町時代になると、[2]物資の輸送を担当する業者が、交通の要地にあらわれるようになった。



(一瀬上人絵伝より作成)

【パネルiii】 江戸時代には、大阪と江戸の間に定期船が往来し、西回りの航路と東回りの航路も開かれて、[3]多くの物資が全国から大阪や江戸に運ばれた。また、おもな街道が整備されて、参勤交代の武士や旅行者に利用され、東北地方では下のような[4]歌(一部)がつくられた。

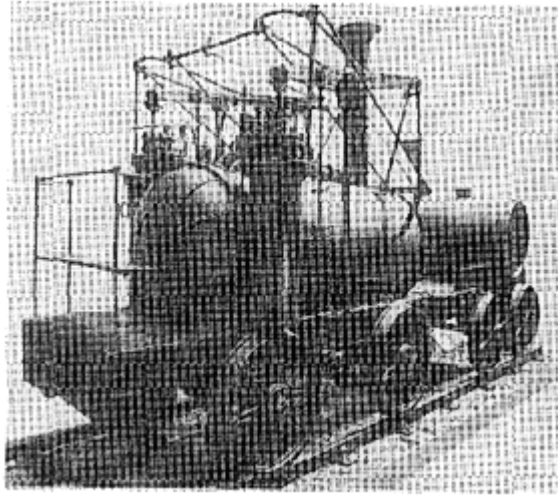
国分の町より
ここへ七北田よ
富谷茶のんで
味は吉岡
寒いとて
焚かれぬものは三本木
雪の古川
荒谷やつめたや



【パネルiv】

18世紀の半ばから後半にかけて、イギリスで産業革命がおこり、さらに[5]蒸気機関車や蒸気船が発明された。下の写真は、現存する蒸気機関車のなかで最も古いものである。

19世紀には、アメリカの大陸横断鉄道の完成によって西部開拓が促進されたり、蒸気船の普及によって[6]欧米諸国のアジア進出が本格化するなど、交通機関の発達には世界の歴史に大きな影響を及ぼした。



【パネルv】 1960年代からの日本経済の高度成長によって、国民の消費生活はいちじるしく向上した。その一つの例が、自動車の普及である。しかし、下の資料から、それにともなうさまざまな問題が生じていることがわかる。

資料	年	自動車保有台数(万台)	道路実延長距離(km)
	1965	724	988,963
	1975	2,837	1,067,547
	1985	4,615	1,127,504
	1995	6,695	1,142,308

(道路交通経済要覧平成8年度版より作成)

問1 パネルiについて、次の一、二の問いに答えよ。

一 パネルの図と当時の日本の都とを比較して、どのような点が類似しているか、簡潔に述べよ。

二 当時の多賀城について調べるテーマとして、最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア 惣とよばれる自治的な組織をつくった農民たちが、守護大名にどのように抵抗していったか。

イ 土地や農民の支配をめぐって、荘園領主と地頭との対立が、どのように解決されていったか。

ウ 蝦夷とよばれていた人々が、律令国家によって、どのように支配されていったか。

エ 各地の小さな国々が、どのようにして邪馬台国のような大きな国にまとめられていったか。

問2
パネルiiiについて、次の一、二の問いに答えよ。

- 一 下線部[1]に関して、パネルの図のA～Dについて述べた文として、最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア Aは僧であるが、当時は法度が定められ寺社奉行に統制されていた。
イ Bは武士であるが、当時は検地と刀狩によって兵農分離が行われた。
ウ Cは布であるが、当時は中国から輸入された宋銭で取り引きされた。
エ Dは米であるが、当時は備中ぐわなどの進んだ農具で生産された。

- 二 下線部[2]について、さまざまな物資の陸上輸送を担当した業者は何とよばれたか。次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア 土倉
イ 馬借
ウ 酒屋
エ 座

問3 パネルiiiについて、次の一、二の問いに答えよ。

- 一 下線部[3]について、その理由として正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア 大阪は当時の金融の中心地で、金座や銀座などの役所が置かれて貨幣がつくられたから。
イ 諸藩の大名が貨幣にかえる目的で、大阪の蔵屋敷に年貢米や特産品を運んだから。
ウ 幕府は、全国の物資を必ず大阪や江戸の株仲間を通して流通させるように命じていたから。
エ 江戸では機械工業が発達したので、全国から多くの農民が職人として働きにきたから。

- 二 下線部[4]について、歌に詠まれ、図に示されている七北田から荒谷までのような街道に沿った町は、一般に何とよばれているか、書け。

問4 パネルivについて、次の一、二の問いに答えよ。

- 一 下線部[5]について、蒸気機関車や蒸気船の発明が、物資の輸送にどのような影響を与えたか、産業革命と関連づけて簡潔に述べよ。

- 二 下線部[6]について、この当時の様子について述べた正しい文を、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア イギリスは、アヘン戦争で中国を破り、ナンキン(南京)条約でホンコン(香港)島を植民地とした。
イ ポルトガルは、香辛料などをヨーロッパに運ぶとともに、アジアで中継貿易を行った。
ウ ロシアは、朝鮮や満州の問題をめぐって、イギリスと同盟を結んだ日本と戦った。

エ アメリカは、ベトナムに数十万の軍隊を送り、北ベトナムに対して攻撃をした。

問5 パネルvについて、次の一、二の問いに答えよ。

一 資料から読みとれることを、簡潔に述べよ。

二 一で読みとったことから考えられる問題点を、簡潔に述べよ。

問題3 次は、AさんとBさんの会話の一部である。あとの問1～3の各問いに答えよ。〔大阪〕

Aさん：「あなたは商品を選ぶとき、どのようなことに気をつけているの。」

Bさん：「欠陥のある商品は困るよね。」

Aさん：「それによって損害を受けた場合は、製造した企業に賠償を請求できる（法）が平成7年に施行されたよ。消費者を保護する考え方が広まってきているんだね。」

Bさん：「そうだね。ほかに、使ったあとのことも考えて商品を選ばなくてはいけないね。」

Aさん：「最近はごみの分別収集が行われているね。そのことについても調べてみよう。」

問1 文中の（法）に入る適切な法律名を書け。

問2 次のうち、消費者保護の考え方として最も適しているものはどれか。一つ選び、記号を書け。

ア 交通手段の発達により、新鮮な食品を早く入手できる。

イ スーパーマーケットでは、バーコードを用い商品を総合的に管理している。

ウ 訪問販売などで商品を買う契約をしても、一定の期間内ならば解約できる。

エ クレジットカードを利用することにより現金がなくても買い物ができる。

問3

下の写真にあるような箱が駅などに置かれ、ごみの分別収集がすすめられている。分別収集をする目的として、廃棄や焼却をしやすくすること以外に、どのようなことが考えられるか。資源問題に着目して書け。



＜解答例と解説＞

問題1 【解答例】 問1 アルプス山脈があり、雪に恵まれている。(19字)

問2 距離、面積、形などを正しく表している。(19字)

問3 イ

【解説】 問1 自然環境の面では、雪のほかに地形も考えられる。

問2 以上のほかに大圏コース(地表の2点間を結ぶ最短距離)も直接測る事ができる。

問題2 【解答例】 問1 ー 道路によって、ごぼんの目のように区画されていること。(道路が、東西と南北の方向に規則正しく通っていること。)

ニ ウ

問2 ー ウ

ニ イ

問3 ー イ

ニ 宿場町

問4 ー 大量生産された製品を大量に、速く運ぶことができるようになった。

ニ ア

問5 ー 自動車の保有台数は30年間に9倍以上に増加しているが、道路実延長距離はあまりのびていない。

ニ 交通の渋滞

【解説】 問1 ー 当時の日本の都とは平城京(奈良)や平安京(京都)のことをさしている。

ニ アは室町時代、イは鎌倉時代、エは弥生時代。

問2 ニ アとウは室町時代の高利貸業者、エは同業者の組合。

問3 ニ 文中の「参勤交代の武士や旅行者に利用され…」という点から宿場町と考えてよい。

問4 ー 蒸気機関車はスティーブソンが、蒸気船はフルトンが実用化した。大量生産・大量輸送・速く輸送、の3点が述べてあればよい。

ニ 「19世紀の欧米諸国のアジア進出」ということに注意。

問5 ー 自動車の保有台数の伸びと、道路実延長距離の伸びをどのように関連させて述べるかがポイント。

ニ 車が増えて道路が延びなければ、考えられることは交通渋滞。他に、交通事故・排出ガスによる大気汚染など、いろいろ考えられる。

問題3 【解答例】 問1 製造物責任(PL)

問2 ウ

問3 ビンや新聞紙などをリサイクルして使うこと。

[解説]

問1 製造物責任法, 通称PL法は, 1995(平成7)年7月1日から施行された。製造物を消費者に供給する業者には, その製造物の欠陥を原因とする消費者の被害について, 故意・過失の有無を問わず, 賠償の責任を負わせる。

問2 通称「クーリング・オフ」と呼ばれ, 8日以内(連鎖販売取引=マルチ商法の場合は20日間)であれば, 書面によって無条件に解約できるという制度。

問3 リサイクル(資源再利用)という点を明確に記述すること。